大学院 工学研究科　博士後期課程　建築・都市デザイン工学専攻　建築学コース

ディプロマ・ポリシー

研究科DP

（1） 専門分野における高度な専門性とそれを活用できる研究能力に基づき、課題発見およびその解決に向けた取り組みを実践できる。

（2） 外国語を含めた論理的言語表現能力、プレゼンテーション能力およびコミュニケーション能力により、教育・研究内容を他者に伝え、他者の意見も理解し、リーダーシップを発揮することができる。

専攻DP

（A） 専攻が包含する幅広くかつ深い知識と見識とを持ち、総合的な視点から諸課題を発見しその解決に取り組むことで社会の持続可能な発展に貢献することができる。

（B） 建築学や都市デザイン工学における高度な技術的能力を修得しており、高度に専門的な課題に自律的に取り組み、合理的かつ適正な解決策を導き出すことができる。

（C） 科学技術の社会的貢献と地球環境への影響を自覚し、高い倫理観をもち、多言語的なコミュニケーションおよびプレゼンテーション能力を身につけており、さまざまな情報の受発信を円滑に行うことができる。それをもとに他者との協働しながら、チームの中でも特にリーダーシップを発揮できる。

コースDP

（Ⅰ）社会が抱える諸課題を建築に関わる視点から抽出・発見し、隣接分野からの視点を含めて総合的に取り組むことで、社会の持続可能な発展に寄与する合理的な解決策を見いだすことができる。

（Ⅱ）都市計画という物的な側面だけではなく、社会経済を含めた幅広い視点から、多様な建築を設計・施工・維持・管理する技術的能力を修得しており、それを実践で活かすことができるとともに、社会の要請に応える新技術の創出に貢献することができる。

（Ⅲ）建築倫理に関する知見や高度な建築技術者としてのコミュニケーションおよびプレゼンテーション能力を修得しており、グローバルに活躍できる意欲や能力を身につけ実行できる。

≪DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎≫

分野	授業科目名	単位数	DP1）	DP2）	DP A）	DP B）	DP C）	DP Ⅰ）	DP Ⅱ）	DP Ⅲ）	
専門科目	建築学特殊研究	12	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	都市デザイン工学特殊研究	12									